

平成24年度

第9回阿波市教育委員会定例会会議録

阿波市教育委員会

平成24年度第9回阿波市教育委員会定例会会議録

1 日 時 平成25年2月20日(水)

開会 午後2時00分

閉会 午後3時40分

2 場 所 吉野支所 2階会議室

3 出席委員

委 員 長	大 塚 清
委員長職務代理者	安 田 佳 子
委 員	大 村 勝 子
委 員	重 清 由 充
委員(教育長)	板 野 正

4 会議出席者

教 育 次 長	新 居 正 和
教 育 次 長	藤 本 功 男
教育総務課長	妹 尾 明
学校教育課長	増 田 忠 正
(書記)教育総務課長補佐	上 田 美智代

5 付議事項

- (1) 前回会議録の承認について
- (2) 教育長の報告について
- (3) 平成24年度教育委員会一般会計補正予算第6号について
- (4) 平成25年度教育委員会一般会計当初予算について
- (5) 阿波市教育委員会表彰の承認について
- (6) 準要保護の認定について
- (7) 教育委員会の点検・評価について
- (8) その他について

会議の概要は、次のとおり。

【大塚委員長】 定例会を開会する旨を告げる。

(1) 前回会議録の承認について

【大塚委員長】 事務局に説明を求める。

【新居教育次長】 第8回定例会の会議録について説明する。

〈質 疑〉

【大村委員】 議事録の中にある認定こども園に関連して、今の土成中央幼稚園と土成中央保育所はどう位置付けされるのか。

【妹尾教育総務課長】 現在、施設は幼稚園と保育所が一緒になっているが、幼稚園と保育所は別の運営で、認定こども園ではない。

【大村委員】 認定こども園になれば、補助金上、何かメリットがあるのか。

【板野教育長】 補助金については、国のほうもはっきりとした答えがでていない。幼保が同じ施設にある一体型の認定こども園もあれば、離れたところにあっても認定を受ければ認定こども園となる。

今、土成中央幼稚園・保育所は一体型施設となっている。八幡地区、一条地区の幼保連携施設も一体型施設となる。平成27年度からは、これら一体型の施設はもちろん、別々の場所にある幼稚園・保育所についても認定を受け、認定こども園として運営していく方針でいる。

【藤本教育次長】 昨年の社会保障と税の一体改革において、子ども・子育て関連3法が整備された。これらの施行予定が平成27年4月からとなっている。今までは、幼稚園と保育所に別々に充てられていた財源が、施設型給付ということで財源も一本化されるようになる。

【大村委員】 設備充実のためだけでなく、職員の配置などに有効に活用できる補助金があれば助かるのではないかと思う。

【藤本教育次長】 認定こども園として認定を受けるためには、いくつかのハードルがある。幼稚園や保育所を利用していない子どもの保護者に対する子育て支援は、最低条件だが、教育相談の実施などいくつかクリアしていかなければならない。

【大村委員】 そのような新規の事業を行うなら、なおさら財源的な裏付けが求められる。

【安田職務代理】 認定こども園は、どこの管轄になるのか。阿波市では、どこになるのか。

【藤本教育次長】 国は内閣府である。市においては、教育委員会や子育て支援課の直接の事務対象ではないので、例えば幼保推進室のようなものを設置して、今後2年間かけて進めていくことが考えられる。

【安田職務代理】保育料や預かり保育の問題など、今後決めていくべきことがたくさんある。

【大塚委員長】「前回会議録の承認について」を承認する旨を告げる。

(2) 教育長の報告について

【大塚委員長】教育長に報告を求める。

【板野教育長】2月1日から2月22日までの、主だった教育委員会行事や予定等について報告。

〈質 疑〉

【大村委員】警察署の統合に関連して、阿波署と吉野川署が統合しても、免許証の更新事務などは今のままできるのか。

【板野教育長】ほとんど、今のような状態でいくそう。

【大村委員】統合ということだけがクローズアップされ、阿波市には何も残らないような世間のイメージがあるが、これから広報などしていくのであろう。

【板野教育長】市民には不便はかけないようにする、ということだった。

【大塚委員長】「教育長の報告について」を承認する旨を告げる。

(3) 平成24年度教育委員会一般会計補正予算第6号について

(4) 平成25年度教育委員会一般会計当初予算について

【大塚委員長】事務局に説明を求める。

【新居教育次長】平成24年度一般会計補正予算第6号と平成25年度一般会計当初予算について、教育委員会関係の歳入・歳出予算を説明。

〈質 疑〉

【大村委員】AEDは、購入するよりもリースするほうが安いのか。

【新居教育次長】電池や消耗品なども含めて、リースのほうがコストが低い。

【大村委員】教育集会所の使用状況はどうなのか。

【新居教育次長】あまり使っていないところもある。木造の場合は耐用年数が24年なので、使用していない集会所は取り壊すことも含め、考えていかなければならない。

【大塚委員長】資料にある7号補正とは、どういう予算か。

【新居教育次長】国の経済対策として、大型の補正予算を組んでいる。まだ、詳細が決定していないので、今回の市の6号補正には組み込めないが、一部の事務事業は、次の補正である7号で対応することになっている。

【安田職務代理】スポーツ推進委員は各町にいるのか。

【新居教育次長】前の体育指導委員のことで、今は24人いる。

【大塚委員長】「平成24年度教育委員会一般会計補正予算第6号について」「平成25年度教育委員会一般会計当初予算について」を承認する旨を告げる。

(5) 阿波市教育委員会表彰の承認について

【大塚委員長】事務局に説明を求める。

【妹尾教育総務課長】阿波市教育委員会表彰規程に基づく「阿波市学校教育賞」の被表彰者について説明し、承認を求める。

〈質 疑〉

【大塚委員長】資料の団体競技の中で、色が変わって表示されている人はどういう意味か。

【妹尾教育総務課長】各団体戦の中で、重複しているメンバーを表示している。同じ競技等であれば、個人で一つ、団体でも一つという基準で表彰している。

【大塚委員長】「阿波市教育委員会表彰の承認について」を承認する旨を告げる。

(6) 準要保護の認定について

【大塚委員長】事務局に説明を求める。

【増田学校教育課長】平成25年2月1日現在の認定状況について、学校別準・要保護児童生徒数を基に説明。

〈質 疑〉

【大塚委員長】認定は住民登録があるところの市町村がする、という認識でいいのだろうか。

【増田学校教育課長】市内に住所がある人について認定している。

【大塚委員長】「準要保護の認定について」を承認する旨を告げる。

(7) 教育委員会の点検・評価について

【大塚委員長】事務局に説明を求める。

【妹尾教育総務課長】地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく教育委員会の評価及び点検について、阿波市第1次教育振興計画に沿って作成された評価シートを資料に説明。

〈質 疑〉

なし

【大塚委員長】「教育委員会の点検・評価について」を承認する旨を告げる。

(8) その他について

【大塚委員長】「その他について」、何かあるか尋ねる。

【藤本教育次長】平成24年度修了式・卒業式及び教育委員会表彰の日程や出席者等について説明。

【大塚委員長】本日の議事が全て終了したので、閉会する旨を告げる。

閉 会

上記のとおり相違ないことを証明します。

平成25年2月20日

委 員 長

委員長職務代理者

委 員

委 員

教 育 長

教育総務課課長補佐